

広報ほくえい

3

March 2026
vol.245

HOKUEI

特集

「何もない」は、
「何でもできる」だった。
若者支援プログラムSTASTA開催

HOT TOPICS

1月25日、東京で北栄町主催の若者挑戦支援「STASTA」発表会を開催。投資家ら60人を前に若者たちが夢を熱くプレゼンしました。驚きと感動に包まれた当日の様子は6pをご覧ください。



「何もない」は、「何でもできる」だった。

若者支援プログラム STASTA 開催

名古屋から北栄町へやってきて12年。この春、一人の若者が町を旅立ちます。
山口育夢さん。

彼には、胸に抱いた「二つの夢」があります。一つは、幼い頃から追い続けてきた「鉄道運転士」になる夢。そしてもう一つは、この町でカメラを手に取り、見つけ出した「表現者」としての夢。

最初は「静かすぎて何もない」と思っていたこの町で、彼はようやく自分だけの光を見つけ、一歩を踏み出したのか。彼の挑戦を「いいね!」と支えた大人たちとの軌跡を辿ります。

この町の環境が、自分を成長させてくれた。

道の駅ほうじょう Information

道の駅ほうじょう「いちごフェア」開催中！ 地元の甘い『旬』を堪能しよう

昨年4月のオープンから間もなく1年を迎える道の駅ほうじょうでは、3月末まで「いちごフェア」を開催しています。今回の主役は、「北栄ドリーム農場」で一粒一粒大切に育てられた、甘みと酸味のバランスが抜群のいちごです。

館内の「ねばりっこ食堂」やスイーツ専門店「砂とりどり Sweets」には、このいちごを贅沢に使用した期間限定メニューが登場しています。中でも注目は、「いちごな至福パフェ」です。見た目の華やかさはもちろん、一口ごとに変わる食感といちごの濃厚な味わいは、まさに至福のひとつを演出してくれます。

さらに、新鮮な野菜が並ぶ農産物直売コーナーでは、北栄ドリーム農場のいちごをお得にゲットできる「いちごサイコロチャレンジ」（1回500円・税込）を実施中です。

サイコロを振って、出た目に応じていちごの個数が変わる、大人もお子様もワクワクする遊び心満載のイベントです。各日先着25人限定の特別なチャンスです。ぜひ運を味方につけて、旬の味覚をお得に手に入れてみませんか。

北栄町の魅力がたっぷり詰まった道の駅ほうじょうへ、ぜひご家族やご友人と一緒に出かけください。



道の駅ほうじょう
ホームページ ▶



今月の
ほくほくな
ええ笑顔

CONTENTS 目次 HOKUEI vol.245 広報ほくえい 2026年3月号

- 2 道の駅ほうじょう／目次
- 3 特集「何もない」は、「何でもできる」だった。STASTA開催
- 6 まちのニュース 若者の挑戦支援「STASTA」東京で発表会
60人の来場者を前に等身大のプレゼン ほか
- 8 町からのお知らせ 第8回茶臼山桜まつりを開催します
第39回 すいか・ながいも健康マラソン大会の
参加者を募集します ほか
- 12 生涯学習のひろば 公民館へようこそ
- 13 図書館へ行こう
- 14 暮らしの新鮮情報 県内路線バスで交通系ICカードが利用できます ほか
- 15 3月のカレンダー
- 16 輝く地元のちから

■まちの人口（前月比）（令和8年2月1日現在）

男 6,695人（-14） 計 13,919人（-27）
女 7,224人（-13） 世帯数 5,487戸（-1）

■3月の納期案内

25日（水）水道料金及び下水道使用料

行政情報のほか観光や子育てなど情報満載



COVER

表紙の写真



2月6日に実施された「ハピネス給食」での一コマ。旬のいちごを添えたスイーツを大きな口で頬張る、幸せあふれる笑顔を捉えたハピネスな1枚です。

大人とともに挑戦の 「一歩目」を踏み出す。

高校生・山口育夢さん、北栄町を舞台に 写真を撮り続けた挑戦の記録



©青山剛昌 / 小学館

下北条駅で、通学風景を汽車とともに撮影 (Photo by Ikumu Yamaguchi)

レンズ越しに見つけた 町の素顔

「大人たちの『いいね！』やってみようか！』に後押しされた、ここ半年だったように思います」。

半年前、E I! HOKUEI が「やりたいこと」を支援する「STASTA」に応募した山口育夢さん。6歳のころに愛知県名古屋から、ここ北栄町に引っ越してきました。当初は物質的に充足していた都会と比べて「少し静かすぎて退屈だった」と当時の記憶を紐解きます。その風景を変えてくれたのが、中学校3年生のころに出会ったカメラや写真家・大塚健一朗さんとの出会いでした。

登校中の汽車の窓から見える大山、夕暮れに染まる海岸沿いの風車、夜の静寂と星空。

「レンズを通してみると、当たり前すぎて通り過ぎていた景色の中に、どこまでも深い『余白』があることに気づきました。大塚さんが近くで教えてくれたのも、それに気づくきっかけになりましたね」。

伴走型プロジェクト 『STASTA』での挑戦

そうして写真を撮り続け、山口さんはSTASTAで「撮る地域魅力化」と題したチャレンジに取り組みことを決意します。町外の人にも北栄町の魅力が伝わるような風景を撮る取り組みです。しかし、スタート当初は思うような風景が撮れず、山口さんは大いに苦しむことになりました。

「伴走してくれたE I! HOKUEIのメンバーの大塚さんや大西(浩嗣)さん、斉尾(俊和)さんがかけてくれた言葉がそれを打ち破るきっかけになったんだと思います」。

「その考え、とってもおもしろいな！」。

「都会じゃ見られない北栄町の景色はこれだね」。

「今週末、実際に一緒に撮ってみようか」。

大人たちと一緒に、実際に北栄町を回って撮った景色はとても輝いていて、STASTAにチャレンジして本当によかったなと思いますね」。

「いつか必ず、帰ってきたい」 旅立ち、そして未来へ

こうして、1月末に行われた東京での発表イベント「STASTA Tokyo Meet up」で北栄町の魅力を写真で見事に表現し、来場者から喝采を浴びるに至ります。伴走した大塚さんも、山口さんの半年間の成長をこう振り返ります。

「明らかにモノゴトを見る目が変わりましたよね。撮影対象に対して、グッと深く食らいついでいく目が養われたというか。東京で(山口)いくちゃんが増上になるのを見て、本当に誇りしかった。ちょっと泣きましたもんね(笑)」。



北栄町の星空を撮影。夜の静寂を見事に表現 (Photo by Ikumu Yamaguchi)



農家さんの日々の営みをフレームに収める (Photo by Ikumu Yamaguchi)

東京での発表を終え、山口さんは万感の思いを振り返ってくれました。

「この春から進学で大阪に行くんですけど、今は北栄町から出たくないですね(笑)。こんな大人たちが応援してくれるんだったら、余所でいろいろ学んだら、将来は北栄町に帰ってきてまたチャレンジしたいなと思えた半年でした」。

北栄町で撮った珠玉の風景と、東京で見た綺麗な景色。かけがえのない思い出とともに、この春、山口さんは大阪へと旅立ちます。

STASTAとは？

北栄町を舞台に、若者が自分の「好き」を起点に一歩目を踏み出すことを、地域の大人たちが伴走して応援する北栄町の取り組みです。(委託/株式会社 小田急電鉄・運営/E I! HOKUEI)



STASTAでの取り組みはこちらから確認できます▼



都会のビーチにはない、海までの抜け道を撮影 (Photo by Ikumu Yamaguchi)



山口育夢さん(左)と伴走した大塚健一朗さん(右)

若者の挑戦支援「STASTA」東京で発表会 60人の来場者を前に等身大のプレゼン

1月25日、東京都港区「港南ラボ マークスリー」で北栄町主催のイベント「STASTA Tokyo Meet up」が開催されました。当日は、若者支援プロジェクト「STASTA」に応募した若者が、北栄町を舞台として「やってみたいこと」「叶えたいこと」を来場者の前で発表しました。

「STASTA」は、同町を舞台に高校生や20代の若者の「やってみたい！」という小さな野心を引き出す挑戦プログラムです。令和7年9月から募集を開始し、10月～翌年1月の期間中はE I！H O K U E Iの大人たちが伴走。計画から実行、発信までをサポートしました。

当日の「STASTA Tokyo Meet up」では、数ある中から選出された優秀なプロジェクトの発表が行われ、4人の若者が東京の起業家や投資家など60人の来場者を前にプレゼンしました。他の5人の若者については、鳥取と東京をオンラインで結び、動画でのプレゼンや会場との意見交換が行われました。実際に会場に足を運んだ来場者からは「若者の等身大の発表に心を打たれた」「北栄町がこんなにも素晴らしいことをスタートしているとは驚きだった」などの感想が聞かれました。



2



1



4



3



5

- 1 「撮る地域魅力化」を発表した山口育夢さん
- 2 「政策の未来」を発表した藤原洋希さん
- 3 「整う森開発」を発表した楠なづなさん
- 4 「北栄町 屈強な男育成プロジェクト」を発表した竺原優さん
- 5 会場の「港南ラボ マークスリー」に多数の来場者

誇れる、住みたいまちへ 岡本副町長が再任

12月議会定例会で、副町長に岡本圭司さんを選任する議案が提出され、議会の同意を得て再任が決定しました。

岡本副町長は、令和4年1月の就任以来、長年にわたる行政経験と民間視点を取り入れた手法を活かし、本町の地方創生や関係人口の創出、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、多岐にわたる分野で手腕を発揮しました。

新たな任期は令和8年1月1日からの4年間となります。町長とともに、北栄町のさらなる発展と住民サービスの向上、そして未来へつなぐまちづくりを引き続き取り組みます。



プレゼンを通して町の魅力を熱心に紹介する岡本副町長

若者の感性で町の未来を提言 高校生議会を開催

1月26日、「高校生議会」を開催しました。鳥取中央育英高校の生徒12人が登壇し、授業で取り組んだ「地域探究」の成果をもとに町政への提言を行いました。

生徒たちは、コナン通りへの人力車導入やICTを活用した防災対策など、若者ならではの視点で提言。町執行部を相手に再質問を重ねるなど、活発な議論が交わされました。

終了後、生徒たちは「町政との距離はまだ遠く感じるが、人前で自分の想いを伝える貴重な経験になった。納得のいく答えが聞けてよかった」と話し、町の未来を自分たちの手で考える大切な一歩となりました。



議論を終え、町執行部や町議会議員と記念撮影する高校生

一年の無病息災を願う 北条八幡宮で追儺式

2月3日、北条八幡宮で「追儺式」が行われました。射手を務めたのは林悦子さん。林さんは地域住民の無病息災を願い、精神を集中させて3本の矢を放ちました。

大役を終えた林さんは「無事に放つことができ、まずは安心しました。今年は午年なので、馬のように目標に向かって一直線に突き進める一年にしたいです」と晴れやかな表情で語りました。雪の残る静かな境内の中、林さんは一射一射に真心を込め、新しい一年の平穏を祈っていました。



無病息災を願い、凜とした姿で3本の矢を放つ射手の林さん

旬の味を堪能！ 「ほくえいハピネス給食」

2月6日、町内全小中学校で「ほくえいハピネス給食」が実施されました。この取り組みは、地元食材の美味しさを通じて、子どもたちに郷土の魅力を感じ、地元への理解を深めてもらうことを目的としています。

今回の主役は、北栄ドリーム農場で育った旬の「いちご」。クリームを添えたガトーショコラとともに登場したほか、町内産の野菜がたっぷり入ったポトフなども提供されました。北条小学校では、いちごを育てている地域おこし協力隊も教室を訪れ、栽培の様子を児童に紹介。地元への恵みを五感で味わいながら、地産地消の大切さを学ぶ笑顔あふれる一日となりました。



地域おこし協力隊からの質問に対し、元気づく手を挙げて答える児童

第8回茶臼山桜まつりを開催します くめつまらいややらいやたのしまいや

- 日時 3月29日(日)10時～14時
- 場所 北条多目的広場(旧テニスコート)
- 駐車場 北条野球場・まつり会場
- ※北条野球場から会場まで、9時30分～14時30分の間、無料シャトルバスを運行します。ぜひご利用ください。
- 内容
 - ▽ステージ カラオケ
 - ▽ピンゴ大会
 - ▽グラウンドゴルフ
 - ホールインワンチャレンジ
 - ▽親子ふれあい広場
- ▽北条屋台村 など
- ※内容は変更する場合があります。
- ※小雨決行
- 問い合わせ
 - あつまらいや北条事務局(北条支所)
 - ☎36-3111



町議会定例会を開催します

- 3月議会を次のとおり開催します。議会の様子はYouTubeで配信します。傍聴もできます。
- 日時
 - 3月3日(火) 議案説明
 - 4日(水) 一般質問
 - 5日(木) 一般質問
 - 9日(月) 質疑・委員会付託
 - 11日(水) 総務教育常任委員会
 - 12日(木) 民生経済常任委員会
 - 13日(金) 予算決算常任委員会
 - 16日(月) 予算決算常任委員会
- 問い合わせ
 - 議会の様子はこちらからご覧いただけます。(委員会は13日と16日のみ配信します)▼
 - ☎37-2445
- 問い合わせ
 - 18日(水) 委員長報告・陳情採決
 - 24日(火) 討論・採決
 - ※いずれも9時開始
 - 場所 大栄庁舎3階議場(総務教育、民生経済の常任委員会は第1委員会室)



子育てをがんばるあなたを応援します 北栄町の各種児童手当のご案内

- 《児童扶養手当》
 - ひとり親家庭、配偶者が重度の障がいのある人、または父母に代わってお子さんを養育している人に支給します。
 - 最大支給額(月額)
 - ▽第1子 48,050円
 - ▽第2子以降 11,350円
 - その他受給要件など詳細はこちらから確認できます。▼
- 《特別児童扶養手当》
 - 障がいのある児童を育てている家庭に支給します。
 - 支給額(月額)
 - ▽1級(重度障害) 58,450円
 - ▽2級(中度障害) 38,930円
 - その他受給要件など詳細はこちらから確認できます。▼
 - ※どちらの手当も受給にあたり認定申請が必要です。
 - 申請・問い合わせ
 - 福祉課 ☎37-5852



北栄町選挙管理委員が決定しました

- 昨年、12月21日任期満了の選挙管理委員が、12月の町議会定例会で決定しました。
- これを受けて、1月7日に選挙管理委員会を開催し、委員長の選挙(指名推薦方法)で別本勝美さんが委員長に選任されました。
- 委員
 - 委員長 別本勝美さん(新任)
 - ▽職務代理 竹信啓子さん(再任)
- 任期
 - 令和7年12月22日～
 - 令和11年12月21日
- 問い合わせ
 - 選挙管理委員会事務局(総務課内)
 - ☎37-5861
- ▽委員
 - 委員 村岡倍穂さん(再任)
 - ▽委員 河本俊明さん(再任)

お手元に接種券が残っていませんか？

《带状疱疹予防接種》

- 対象 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる人または100歳以上の人
- 助成 生涯に一度限りです。
- 期限 3月31日
- ※期限を過ぎると全額自己負担になりますので、ご注意ください。

《高齢者肺炎球菌予防接種》

- 対象 3月31日までに65歳になる人で、今まで一度も高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのない人
- 費用 自己負担3,000円(町が4,900円を助成)
- 期限 66歳になる誕生日の前日
- ※66歳になると全額自己負担になりますので、ご注意ください。

《MR(麻しん風しん)2期予防接種》

- 対象 4月から小学1年生になるお子さん(年長児)
- 期限 3月31日
- 入学を控えたこの時期、接種忘れがないか母子手帳などでご確認をお願いします。

《子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種》

- 対象 平成9年度～平成20年度生まれの女性で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上接種をしたが、全3回の接種が終わっていない人
- 期限 3月31日
- ※期限を過ぎると全額自己負担になりますので、ご注意ください。
- 問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

第39回 すいか・ながいも健康マラソン大会 の参加者を募集します

- 日にち 6月14日(日)
- 場所 お台場公園多目的広場
- コース 3km、10km
- 対象 小学生以上(全17種目)
- 申込 3月1日(日)から開始
- 申込方法
 - ▷生涯学習課窓口
 - ▷ランネット(インターネット)▶
 - ※今大会より「郵便振替」での申し込みは廃止します。
- 定員 4,000人
- 料金
 - ▷一般 4,000円
 - ▷一般町内者 3,500円
 - ▷高校生以下 2,000円
- 《R種目(非計測)》
 - ▷一般 3,500円
 - ▷一般町内者 3,000円
 - ▷高校生以下 1,500円
- 申込期限 定員になり次第終了
- 申込・問い合わせ
 - 生涯学習課 ☎37-5871



ほけん 

まもろうよ！大切なこと
～3月は自殺対策強化月間です～



鳥取県睡眠キャンペーン
イメージキャラクター
「スーミン」

自死は健康問題、社会問題、人間関係など、さまざまな要因が複雑に重なり合っていると考えられています。特に3月は卒業、進学、就職、転勤、転居など生活環境が大きく変化する時期であり、ストレスや不安を抱えやすく、心身の不調を訴える人が増えやすい傾向にあります。

知らず知らずのうちに過度なストレスがかかることで、心と体のバランスを崩し、うつ病などの心の病気を引き起こしてしまうこともあります。そんなとき、周囲にいる人が変化に気づき、声をかけることが、自死の予防につながります。

一人で抱え込まず、悩みや不安があるときは、相談窓口を利用してください。

《こころの相談窓口》

- ▷健康推進課 ☎37-5867
- ▷中部総合事務所倉吉保健所 ☎23-3921
- ▷県立精神保健福祉センター
☎(0857)21-3031
- ▷鳥取いのちの電話（毎日12:00～21:00）
☎(0857)21-4343
- ▷とっとりSNS相談事業▼



とっとりSNS相談

健康推進課 ☎37-5867

かんきょう 

大量のごみを処分するときは「ほうきりサイクルセンター」へ

就学や就職、転勤などで引っ越しが増える時期となります。引っ越しなどでごみが大量に出る場合は、ほうきりサイクルセンターへの直接持ち込みをご検討ください。（有料）

収集所に一度に大量のごみが出ると、ごみがあふれるなど通常のごみ収集に影響が出る場合があります。

皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

《ほうきりサイクルセンター》

倉吉市巖城1637-9 ☎26-9890

●営業時間

- ▷月～金 8:30～16:30
- ▷土曜日 8:30～11:30

※3月21日(土)は時間を16:30まで延長します。

▷日曜日・祝祭日 休み

※ごみは分別して持ち込んでください。

※キャッシュレス決済には対応していませんので、現金でお支払いください。

《ごみ処理手数料》

種別	3月31日まで	4月1日から
可燃ごみ	240円	310円
可燃性粗大ごみ	310円	410円
不燃ごみ	330円	430円
不燃性粗大ごみ	330円	430円
びん	330円	430円
缶	60円	80円
ペットボトル(分別済)		

※手数料は10kgまでごとの金額です。

環境エネルギー課 ☎37-3116

高校生の通学費助成の申請は3月31日までです

令和7年度分の高校生通学定期券費用助成の申請を受け付けています。

- 対象 次のすべてに該当する人
▽生徒・保護者の住所が、町内にある人
▽県内の高等学校など（公立、私立、高専など）へ通学している人
▽公共交通機関の通学定期券を利用している人

- 内容 通学定期券費用から、月額7千円を超えた額
- 期限 通学定期券の有効期限が含まれる年度内（3月末）
- 申請・問い合わせ 教育総務課 ☎37-5870



20歳以上の学生の皆さんへ
国民年金保険料の特例制度をご利用ください

国民年金は、20歳になった時から保険料の納付義務が発生しますが、所得が一定額以下の学生であれば納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

●対象者 大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校などに在学する学生で、本人の前年所得が一定額以下の人

●申請先 住民登録のある役場、年金事務所 ※マイナポータルを利用した電子申請も可能

●問い合わせ 倉吉年金事務所 ☎26-5311 町民課 ☎37-5866

マイナポータルはこちらから



詳細はこちらから確認できます。



証など）
▽マイナンバーまたは基礎年金番号がわかるもの
※納付が猶予された期間の保険料の納付（追納）をご希望の場合は、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

保存版 令和8年度上期 し尿くみ取り予定

お住まいの地区、日程、申込先を確認のうえ、事前に各事業者まで電話で予約してください。
※お盆や連休の前後は混み合うことが予想されます。ご注意ください。

●問い合わせ 環境エネルギー課 ☎37-3116

自治会		月									申込先			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月				
大栄①	西園、東園、東園浜、由良宿1・2・3・4・5・7区、緑ヶ丘団地、別所	3 (金)	17 (金)	7 (木)	20 (水)	2 (火)	18 (木)	2 (木)	17 (金)	4 (火)	20 (木)	2 (水)	17 (木)	(株)クラエー ※前営業日まで (土・日・祝日を除く) ☎27-0210
	妻波、大谷(JR山陰本線北側)	10 (金)	28 (火)	13 (水)	28 (木)	12 (金)	25 (木)	9 (木)	23 (木)	12 (水)	27 (木)	11 (金)	29 (火)	
大栄②	六尾、瀬戸、原、大島、西穂波、穂波、亀谷、東亀谷、下種、茶や条、上種、西高尾、東高尾、岩坪、高千穂、比山、青木、二子塚団地、大谷(JR山陰本線南側)	6 (月)	20 (月)	7 (木)	18 (月)	1 (月)	15 (月)	6 (月)	21 (火)	3 (月)	17 (月)	7 (月)	24 (木)	倉吉環境事業(有) ※前週まで 原則当日不可 ☎0120-44-5868 (固定電話のみ) ☎22-5868
	北条地区	13 (月)	27 (月)	11 (月)	25 (月)	8 (月)	22 (月)	13 (月)	27 (月)	10 (月)	24 (月)	14 (月)	28 (月)	

図書館へ 行こう



北栄町図書館

☎37-5515 FAX37-5514
北条分室 ☎36-3219 FAX36-5562



※詳細はこちらを
ご覧ください。▶

※令和7年度は、祝日(月曜日のみ)を(9:30~17:00)開館します。

休館日:毎週月曜日
20日(金)、26日(木)
[おはなし会]いずれも10:30~
図書館本館/ 毎週日曜日
北条分室/7日(土)
子育て支援センター/11日(水)

3月S予定

鳥取県教育の父 遠藤薫特集

遠藤薫(えんどうただし 1853~1945)先生の高い志や熱い思いとともに残された偉大な業績を紹介いたします。明治~昭和初期の鳥取県の図書館設置の流れや特別支援教育の必要性について感じていただくため、パネルや関連本を展示します。

遠藤先生は、鳥取市生まれの教育者です。図書館の創設や普及に大きく関わったほか、明治43(1910)年には私立鳥取盲啞学校を創設して校長となり、約30年間県内の特別支援教育に携わりました。また絵画にも造詣が深く、鳥取に洋画を最初に伝えた人物としても知られています。

- 期間 2月27日(金)~3月25日(水)
- 場所 本館

新着案内

新着案内(新しく入った本)とおすすめ絵本リレーは、こちらから確認できます。▶



あたまイキキ音読教室

- 日時 3月14日(土) 10:30~11:30
- 場所 中央公民館
絵本や古文、詩などさまざまな題材を参加者の皆さんと読みます。

〈音読に関する本のご紹介〉

一日一曲 声に出す脳トレ なつかし童謡・唱歌
大原英樹/著 日当書院本社/出版

音読は、目で文章を追いつつ、声を出し、自分の声を聴きながら行います。目・耳・口、一度にたくさんの感覚器を動かすので、脳が刺激され、脳の若さを保ち、認知症予防にも効果があると言われています。



この本には、読んで・歌える102曲が収録されています。「春が来た」など子どもの頃に口ずさんだ曲を歌って、幼かった頃の出来事を思い出しながら、音読を楽しんでみませんか。

みんなでLet's Sports生涯健康!

北栄町卓球大会を開催しました

1月18日、49チームが北条小とB&G海洋センターに分かれて優勝を争いました。結果は次の通りです。

- 【北条小会場】優勝 国坂東 準優勝 北条島
- 【B&G会場】優勝 西園A 準優勝 みどり西A



国坂東



西園A

●申込・問い合わせ
北栄スポーツクラブ
☎36-4331

健康運動教室の参加者を募集します

- いくつになっても元気が一番!楽しみながら体を動かしましょう!
- 会場 B&G海洋センター、大栄体育館
- 日時 B&G/毎週月・木曜日9:30~11:00 大栄体育館/毎週金曜日13:30~15:00
- 年会費 週1回10,000円コース、週2回18,000円コース、週3回25,000円コース ※保険料込み
- 定員 各曜日60人程度
- 内容 バランスボール、ストレッチ、体幹トレーニング、有酸素運動など



公民館へようこそ ~つどう・まなぶ・つなぐ~

「北栄文芸」第82号の作品を募集しています。

- ▷内容 短歌・俳句・川柳・詩・随筆・自由律俳句など
- ▷投稿規定 25字詰・22行(用紙は中央公民館にあります)
- ▷応募方法 電子データ可
- ▷締切 3月10日(火)
- ▷発刊予定 4月10日(金)で販売しています。
- 申込 中央公民館・大栄分館

★中央公民館大栄分館(由良宿803-1)主催事業

- 小筆教室
▷日時 3月17日(火)9:30~11:30
▷場所 大栄農村環境改善センター大会議室
▷内容 毛筆で小さい字をかきます。
▷講師 道祖尾 良苑さん ▷料金 300円
- 切絵教室
▷日時 3月13日(金)・27日(金)13:30~15:30
▷場所 図書館
▷講師 寺地 千代子さん、長柄 敏子さん
▷料金 300円

★中央公民館(土下112)主催事業

- 《今月の北栄町シニアクラブ》
~まなび・よろこび・仲間とともに~
※クラブ会員を随時募集しています。
- 閉講式
▷日時 3月9日(月)14:00~16:00
▷場所 中央公民館
▷内容 講演会、皆勤賞表彰
▷講師 鳥取大学医学部 教授 浦上 克哉さん
- ロビー展示
▷期間・内容 3月3日(火)~31日(火)
公民館講座作品展



問い合わせ:中央公民館 ☎36-2062 FAX 36-5562

- ペン習字教室
▷日時 3月10日(火)9:30~11:00
▷場所 図書館
▷講師 道祖尾 良苑さん
▷料金 300円
- パソコンカフェ
▷日時 3月9日(月)・23日(月)13:30~15:30
▷場所 図書館
▷内容 初歩のパソコン・スマホ操作
▷講師 福田 愛治さんほか
▷料金 300円
▷定員 10人程度(要予約)
- ロビー展示
▷期間・内容 3月2日(月)~30日(月) 虹色クラブ作品展

問い合わせ:中央公民館大栄分館 ☎37-2137 FAX37-3393

常設展示V

「生田和孝の技 ~面取と鎬~」「加藤廉兵衛の土人形IV ~雛~」
「福本和夫 臍コレクションIV ~福本和夫の遺品と落款~」

- 会期 1月27日(火)~3月22日(日)



生田和孝「飴釉面取壺」
北栄みらい伝承館蔵



加藤廉兵衛「雛人形」
北栄みらい伝承館蔵



福本和夫 落款「福」
北栄みらい伝承館蔵

●問い合わせ 北栄みらい伝承館 ☎36-4309

3月のカレンダー

●行政相談会

日時・場所 5日(木) 社会福祉センター
12日(木) 北条支所
時間はいずれも13:00~15:00
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●人権相談所

日時 19日(木) 13:00~15:00
場所 北条支所
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●よろず相談所

日時 17日(火) 13:00~15:00
場所 北条支所
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●ハローワーク倉吉出張相談所(予約制)

日時・場所 12日(木) 中央公民館
26日(木) 大栄庁舎
時間はいずれも13:30~16:00

利用時間 1人30分

予約・問い合わせ 福祉課 ☎37-5852

●農家相談

農地などの困りごとについて農業委員が相談をお受けします。
日時 24日(火)13:30~15:00
場所 大栄庁舎
問い合わせ 農業委員会事務局 ☎37-3135

●認知症の人と家族の集い

日時 17日(火)10:00~11:30
場所 北栄なう
問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●オレンジカフェ「なう」

日時 6日(金)13:30~15:30
場所 北栄なう
※送迎あります。(送迎の申込は開催日前週木曜日まで)
料金 200円(飲物代)
予約・問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●マイナンバーカード時間外窓口

日時 19日(木)17:00~19:30
場所 大栄庁舎
予約 18日(水)までに予約してください。
※次回は4月12日(日)の9:00~12:00の予定です。
問い合わせ 町民課 ☎37-3115

●子育てカレンダー

3月のカレンダーはこちらから確認できます▼
問い合わせ 教育総務課
子育て世代包括支援センター ☎37-3224
子育て支援センターすまいる ☎37-2124



催しもの

ワールドマスターズゲームズ2027 関西の参加申し込み開始

ワールドマスターズゲームズ
お問い合わせ 0857-2617098

詳細はこちらからご確認ください▼



●問い合わせ 路線バスキャッシュレス化推進協議会(鳥取県輝く鳥取創造本部中山間・地域振興局交通政策課内)

0857-2617098

お知らせ

県内路線バスで交通系ICカードが利用できます

3月21日から、県内の路線バスなどで交通系ICカードでの運賃支払いができるようになります。便利になる路線バスをぜひご利用ください。

●導入路線

鳥取県内の路線バス
(日本交通/日ノ丸自動車)他

●実施予定のキャンペーン

(1)デポジット(預かり金)相当額500円を助成したICOCAカードの販売(先着500人)
(2)ICOCAを使って路線バスに乗車すると、WESTERポイントが20%還元

募集

まちづくりビジョン検討委員会及び地方創生推進会議の委員

町の未来に向けて、まちづくりを推進していただく町民委員及び北栄町の未来をともに考え、地方創生を推進していただく町民委員を募集します。

●開催期間(自転車競技)

令和9年5月19日(水)~23日(日)

●料金【日本国内在住者】

▽選手 15,000円
▽競技関係者(監督・コーチなど) 5,000円

▽サポーター(家族、友人など) 5,000円

●定員

▽トラック 550人
▽ロード 1,100人(年齢、性別、出場種目毎に定員があります)

●申込開始

令和8年3月2日(月) 10時

●申込期限 令和9年2月28日(日)

●申込方法 パソコン又はスマートフォンなどで、大会公式サイトからお申し込みください。

大会公式サイトはこちら▼



●問い合わせ WMG2027 関西自転車競技倉吉市・北栄町実行委員会事務局(倉吉市観光交流課内)

☎27-11625

募集

まちづくりビジョン検討委員会及び地方創生推進会議の委員

町の未来に向けて、まちづくりを推進していただく町民委員及び北栄町の未来をともに考え、地方創生を推進していただく町民委員を募集します。

●募集人員 各委員 2人ずつ

●応募資格 18歳以上の町内に在住または勤務されている人

●任期 2年間(会議は年2回程度)

●応募期限 3月13日(金)

●応募方法 企画財政課、北条支所、中央公民館・図書館に設置する応募用紙を提出してください。

町ホームページからも入手できます。

●問い合わせ

企画財政課 ☎37-5864



まちづくりビジョン検討委員会



地方創生推進会議

●定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員

中部地域1市4町で連携して行っている事業の進捗状況やビジョンの変更などに必要な事項を検討するための住民代表委員を募集します。

●募集人員 1人

●応募資格 満20歳以上で中部地域に1年以上在住し、平日昼間の会議に参加可能な人

●任期 2年間(会議は年1~2回程度)

●応募期限 3月23日(月)

17時15分 企画財政課必着

●応募方法 企画財政課、北条支所、中央公民館、図書館に設置する応募用紙を提出してください。町ホームページからも入手できます。

詳細はこちらからご確認ください▼



問い合わせ 企画財政課 ☎37-5864

スポーツ安全保険に加入しよう!

この保険は、スポーツ・文化・ボランティア・地域活動等を行う4名以上の団体を対象として、活動中とその往復途上の傷害事故・賠償責任を負う事故を補償するものです。詳しくは、ホームページをご覧ください。
<https://www.sportsanzen.org>



300坪以上の遊休地募集
太陽光発電用地に活用します
維持管理・草刈りのお悩み解決!
株式会社 エネテックス (0858)36-3633
北栄町田井651-1

ピアノお売り下さい!!
買取査定無料
ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。
YAMAHA トミヤ楽器店 ☎0120-50-5103
〒682-0881 倉吉市宮川町185-24

有料 広告募集
あなたの会社、お店のPRをしてみませんか?
※詳しくは町ホームページをご覧ください。▼

輝く地元のちから
町で輝く企業や人を紹介

地域に寄り添う「町の窓口」として

「これまで多くの地域で診療に携わってきましたが、北栄町は驚くほど活気のある町ですね。皆さんが日頃から農業などで活動的に過ごされているからでしょうか。この元気をいつまでも守っていきたい。戻ってきて、そう強く感じています」。

穏やかな笑顔でそう語るのは、一昨年の4月に北栄町へ戻ってきた高見大樹院長です。小学校一年生から旧北条町で育ち、高校卒業までをこの町で過ごしました。県内の基幹病院で呼吸器内科医として経験を積んだ後、「いつかは地元へ」という念願を叶え、現在は理事長であるお父様との二人体制で診療に当たっています。

大樹院長の帰郷による最大の変化は、かつて医師一人では診察室を空けることが難しく、一時中止していた往診や在宅診療を再開できたことです。「お宅へ伺うことで、診察室では見えない暮らしの様子が見えてきます。それが最適な医療へのヒントになるんです」。大樹院長は、地域のケアマネジャーや福祉関係者との連携も重視し、医療の枠を超えて町全体で暮らしを支える架け橋となることを大切にしています。

目指しているのは、世間話のついでに体の不安をポロツと話せるような、気軽に利用できるクリニック。「我慢強い人が多いですが、まずは健康診断を第一歩に。病院へ行くというより、『ちょっと相談してみよう』という感覚で頼ってほしいですね」。

「患者様とご家族に安心を届ける医療」という理念のもと、親子二代、誠実な診療を続ける毎日。休日は近隣の温泉へ出かけてリフレッシュするなど、故郷での生活を慈しむ大樹院長は、今日もこの町に暮らす家族の笑顔と安心を支えています。



「話しやすく、相談しやすい『町の窓口』でありたい」

高見医院 (国坂720)

院長 ^{たかみ}高見 ^{ひろき}大樹さん